学校番号	３１０

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「新 現代の国語」　（三省堂）						
副教材等	新版 意味から学ぶ常用漢字　（第一学習社） ビジュアルカラー国語便覧 改訂版（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

高校３年間の基盤になる、国語の知識と理解をつけるための授業を展開します。
① 授業は、積極的に取り組むこと。わからない、できなくて結構です。１年後できるようになれば良いという意識を持って授業に臨むこと。
② クラスで授業の雰囲気を創ろう。先生の授業中の言葉だけでなく、級友の発言や意見をしっかり聞き、自分の考えを深めることができるようになろう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な漢字や語句を身につけ、適切に使うことができるとともに、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解する	論理の展開を予想しながら聞き、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができるようになる	授業に積極的に取り組む中で、社会生活で必要となる国語の知識を身につけ、また、それを使って自分の考えを表現しようと取り組めている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	世界を言葉と声で表す ［教材］ 言葉と声で表そう	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分析や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：表現活動に積極的に取り組み、自分なりの表現ができる。級友の作品を受け入れる態度ができている。	定期考査	ワークシート	授業での観察 ワークシート
	筆者の主張を読み取る ［教材］ 「聞く力」阿川佐和子	a：文章中の漢字や語句を理解している。 b[読]：論理の展開を踏まえて、筆者の主張（「聞く力」とはどのようなものか）を読み取り、理解することができる。 c：積極的に授業に参加し、本文の内容を理解しようという態度で取り組めている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業での観察 ワークシート
	情報を要約する ［教材］ 「届く言葉、届かない言葉」鷲田清一	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を文や文章の中で書いている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：積極的に授業に参加し、本文の内容を理解しようとしたり自分の考えを深めたりしようという態度で取り組めている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業での観察 ワークシート
	情報と適切につきあう ［教材］ 「ひとまず、信じない」押井守	a：文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[話/聞]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：読解に積極的に取り組み、情報と適切に付き合うというテーマを自分に引きつけて考えることができる。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業での観察 ワークシート
	漢字　語句の学習 ［教材］ 新訂　チャレンジ常用漢字	a：必要な漢字、語句を身につけている。 c：漢字、語句の学習に積極的に取り組んでいる。	定期考査		授業での観察 提出物
2学期	情報を適切に編集する ［教材］ パブリックスピーチをしよう	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、状況によって適切な表現や言葉遣いについて理解している。 b[話/聞]：構成を練った上で、人前でスピーチをすることができる。また、話し手が話しやすいよう意識しながら聞くことができる。 c：スピーチに積極的に取り組んでいる。また、よい聴き手としての意識を持って取り組んでいる	ワークシート	ワークシート スピーチ	授業での観察 ワークシート スピーチ
	論理の展開を読み取る ［教材］ 「水の東西」山崎正和	a：文章中の漢字や語句を理解している。 b[読]：：西洋の水と東洋の水の違いを、筆者がどのように捉えているかを理解する。 c：積極的に授業に参加し、本文の内容を理解しようという態度で取り組めている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業での観察 ワークシート

	情報を集めて選ぶ ［教材］ 「人が死なない防災」片田敏孝	a:文章を通じて実社会で必要な語句を身につけ 、語句の表記や用法について理解する。 b[書]:「『逃げる住民』をどうやってつくるのか」という筆者の問いかけについて、自分の意見を持ち、文章で提案することができる。 c:読解に積極的に取り組み、防災というテーマを自分に引きつけて考えることができる。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業での観察 ワークシート
	言葉の奥行きにふれる ［教材］ 「ありのままの世界は見えない」田中真知	a:「見る」という言葉を通じて、言葉には使い方により様々な意味の奥行きが生まれることを知る。 b[読]:具体例の使い方に留意しながら筆者の主張を読み取ることができる。 c:積極的に授業に参加し、本文の内容を理解しようという態度で取り組めている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業での観察 ワークシート
	漢字　語句の学習 ［教材］ 新訂　チャレンジ常用漢字	a:必要な漢字、語句を身につけている。 c:漢字、語句の学習に積極的に取り組んでいる。	定期考査		授業での観察 提出物
3学期	さまざまな視点から情報を捉える ［教材］ 「コインは円形か」佐藤信夫	a:実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解する。 b[読]: 目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c: 積極的に授業に参加し、本文の内容を理解し、自分の考えを深めようという態度で取り組めている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業での観察 ワークシート
	説明の仕方を考える ［教材］ 「宝探しみたいに本の世界へ入っていきます」芦田愛菜	a:文章中の漢字や語句を理解している。 b[書]: 筆者が本が好きな理由を、本文の構成を踏まえて読み取り、自分の読書体験について文章にまとめることができる。 c: 積極的に授業に参加し、本文の内容を理解しようという態度で取り組めている。自身の読書と結びつけて考えることができている。	定期考査	定期考査 ワークシート	授業での観察 ワークシート
	漢字　語句の学習 ［教材］ 新訂　チャレンジ常用漢字	a:必要な漢字、語句を身につけている。 c:漢字、語句の学習に積極的に取り組んでいる。	定期考査		授業での観察 提出物

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間

・書くこと　…　（　４５　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間